

## 令和7年5月 報道機関との定例懇談会 要旨

1 日 時 令和7年5月8日(木)13:00~13:50

2 会 場 市長応接室

3 参加者 報道機関9社、市側

### 4 懇談の概要

#### (1) 情報提供項目

人事異動者（報道機関）の紹介後、新山根温泉べっぴんの湯ゆ祭りや第10回山形村短角牛山あげツアー、第10回久慈あまちゃんマラソン大会など、市長から6件お知らせした。

#### (2) 記者との質疑応答

##### 資料2「新山根温泉べっぴんの湯 ゆ祭り」

記 者 入浴料の割引などの当日のイベントで目玉があれば教えていただきたい。また、4月27日の久慈春まつりの挨拶で開湯30周年と副市長が話されていた。この節目と連動したイベントにしようという狙いはあるか。今後、節目に合わせたイベントの予定はあるかお聞きしたい。

市 現時点でそういったサービスは予定していないが、新山根六郷会が、べっぴんの湯と一緒に企画したという点が今回の特徴である。

市 今年4月から新しい指定管理者で運営している。新しい企画としてサイクリングイベントがあり、山根を満喫しながら写真を撮るような内容となっている。地元の食材を使った料理や温泉で癒やしてもらう取り組みも行う。開湯30周年については十分にPRしきれていないが、久慈市の奥座敷というイメージを持っていただくため、今後はPRに盛り込んでいきたい。ご指摘は今後の参考にさせていただく。

副市長 サイクリングは端神の水車祭りの川沿いを走る予定。道も整備されていて景色も良い場所である。

記 者 新山根六郷会は、どのようなメンバーで構成されているか。

記 者 新山根六郷会の結成時期と、山根六郷研究会との関係性についてお聞きしたい。

市 新山根六郷会は令和6年4月から活動を開始し、13人のメンバーで構成されている。活動しながら組織づくりも進めている。地域おこし協力隊や元隊員もメンバーである。昨年、キャンプイベントを行った流れを受け、同会でも山根を盛り上げる活動を進めている。今回はその一環で、ゆ祭りを企画した。

市 水車まつりを行ってきた「山根六郷研究会」とは別の団体（連動していない）だが、山根を盛り上げたいという思いを新たな世代が引き継ぎ活動している。新山根六郷会のメンバーの活動を聞いて移住を希望する方もいる。メンバーの詳細は後ほど提供したい。

記 者 ゆ祭りは今回が初めての開催か、新山根六郷会とのコラボは初めてなのか、同会として町おこしイベントが初開催なのかお聞きしたい。

市 ゆ祭りという名称で実施するのは今回が初めて。これまでべっぴんの湯で、田楽や

地元製品の販売などのイベントを夏場に行ってきた。今回は新たに「ゆ祭り」という形で実施し、今後継続するかは開催結果を見て検討すると思う。

市 新山根六郷会のメンバーが「山根キャンプ」というイベントを昨年開催し、100人超の参加者が集まっている。

#### 資料5「スペシャルオリンピックス日本・岩手久慈ランチ開始式」

記者 活動日は月1回程度で不定期と書かれているが、これは久慈エリアにランチを立ち上げるものの、常駐スタッフや事務所ができるわけではないということか。練習会や説明会に来た人の中から、参加を希望する人がアスリートとして所属していく形になるのか。窓口や募集方法についても教えていただきたい。また、市の関わり方についてもお聞きしたい。

市 事務局は盛岡にあり、県内4つの拠点（盛岡支部、気仙支部、県南支部、二戸支部）で活動している。今回、新たに久慈エリアが加わる形になる。久慈での活動は毎月第3日曜日を基本とし、5月18日(日)、6月15日(日)、7月20日(日)に開催予定。

参加希望者は毎回募集し開催する。なお7月20日(日)は久慈市陸上競技場で、コーチトレーニングも行う予定。家族の方もコーチトレーニングを受講・登録できる仕組み。登録して実際に参加するには、保険加入も必要でアスリートとして認定することになる。アスリートというと少し堅苦しく聞こえるが、参加者は原則アスリート登録が必要で、大会出場の有無にかかわらず求められる。

市としては、福祉事務所の立場から支援していく。参加者は、知的障がいのある方や拓陽支援学校に通う生徒、年少者、就学前児童、また大人で運動する場を求めている方など幅広い層を対象に募集する。現時点では拓陽支援学校から参加予定もある。

今回の取り組みは、スペシャルオリンピックス日本・岩手が、拓陽支援学校や関係団体へ声をかけ自主的に提案されたもの。その過程で福祉事務所にも声をかけていただいた。

#### 資料6「ライブラリサイエンス～虫よけ線香づくりワークショップ」

記者 図書館での理系分野のワークショップは、これまで実施されてきたのかお聞きしたい。

市 ライブラリーサイエンスという名称で毎年理系分野のワークショップを開催している。令和6年度は水素で走るミニカー実験、令和5年度はアンモナイトのレプリカ作りなどを実施した。これらのイベントに合わせて、図書館内で理系分野の関連図書の紹介も行っている。

#### 久慈秋まつり山車組の活動費について

記者 久慈秋まつり山車組の金銭トラブルについて伺う。市から各山車組へ補助金が出ているが、こうした点も踏まえ、市長の受け止めと、何か要請や対応を行う考えがあるか教えていただきたい。

市長 久慈秋まつりは当市にとって最大規模の集客イベントであり、年々人気も高まっている中で、このような事案が起きたことは大変残念である。秋まつりを盛り上げ、久

慈を元気にしようとして一生懸命活動している多くの方がいる中での出来事で、市のイメージにも良くない影響がある。関係者が市議会議員であったことから、その責任は重いと考えている。

市では、山車運行の経費として各山車組に50万円の補助金を交付している。今回の件を受け、各山車組に対し、資金管理や運行体制の徹底を改めてお願いし、注意喚起を行いたいと考えている。報道が出た段階で、各山車組でも自主的なチェックは進められているとは思いますが、市としても責任があり、しっかりと取り組んでいく。

久慈秋まつりは、市民の皆さんから多額の寄付をいただきながら運営されている事業でもある。今回の件によって寄付を控えようといった雰囲気生まれまいよう、引き続き信頼回復に努め、適切な運営に取り組んでいきたいと思っている。

### 自主防災組織率について

記者 5月20日の交付式で70団体が結成され、結成率は79.7%になると聞いている。着実に結成率が上がっている印象があり、今年度の見込みや目標、長期的な目標があれば教えていただきたい。また、交付団体が増えることで最終的な組織率はどれくらいになる見込みか併せてお聞きしたい。

市 令和4年度は15団体、令和5年度は18団体、令和6年度は9団体が新たに結成された。令和4年度以降、市民センターと協力した町内会への説明も進んだことから、結成数が順調に増えている。今般70団体目が結成されたところであり、今年度も10団体程度の新規結成を目指していきたい。

現在、市街地で1町内会、夏井地区で1町内会が結成に向け具体的に取り組んでいるとのことである。

結成率は世帯数に基づくため、町内会により世帯数の大小があり一概に結成率の見込みを申し上げるのは難しいが、引き続き結成促進に努めたい。

### NTT東日本久慈ビルの「津波等一時避難場所」使用に伴う地域住民向け内覧会について

記者 建物内部の紹介が主な内容という理解でよろしいか。今後も民間ビルを避難場所に指定する動きはあるのか。現在、民間の避難場所は1カ所という認識でよいかお聞きしたい。

市 内覧会では内部の紹介が主である。住民も参加することから、感想などもぜひ取材していただければと思う。

新たに民間ビルを避難場所に指定する動きは現在ないが、今後も継続して検討していきたい。なお、現在避難ビルとして指定しているのは計6カ所。うち民間ビルは久慈第一ホテル、久慈グランドホテル、そして今回新たに加わるNTT東日本久慈ビルの3カ所。公的施設では合同庁舎、よむのす、久慈高校の3カ所である。

### 洋上風力発電について

記者 地元漁協が事業を進めていくことを同意したと伺っているが、今後の市長の意気込みや取り組みについて教えていただきたい。

市長 久慈市沖の洋上風力発電事業を進めるには、先行利用者の理解が国の条件となって

いる。このため、地元漁業者、周辺の漁業団体、そして大臣認可の全国漁業団体とも丁寧に話し合いを重ねてきた。

中でも最も重要なのは地元漁協の姿勢。今年3月に久慈市漁協が正式に事業に前向きに取り組むという意思決定をしてくださった。これを受け、県を通じて経済産業省に有望区域への指定を要請する予定。

一部、地元以外の漁業団体から難色を示す声もあるが、引き続き丁寧に説明し理解を求めていく。県から有望区域指定の意思表示を行えば、最終的な判断は国に委ねられることとなる。秋ごろには良い結果が得られるのではないかと期待している。

有望区域に指定されれば、具体的な協議会が立ち上がり、事業も一層進展する。地元商工会議所や建設業協会をはじめ多くの方から経済活性化に繋がると、早期の推進を強く希望されている。市としても、できるだけ早く前向きに取り組んでいきたい。今回の漁協の意思決定は、大きな一歩であり、一つの重要なハードルを越えたと受け止めている。

記者 市長がお話しされた他の漁業団体についても合意が必要なのか。これがクリアできないと有望区域への移行は難しいのかをお聞きしたい。

市長 最終的には国の判断になる。一部慎重な姿勢を示されている団体もあることから、今後も丁寧に説明を継続し、理解を得る努力を続けていく。

#### 久慈川漁協について

記者 久慈川漁協が3月末に解散してから1カ月以上経過し、解散による影響について、市が把握していることがあれば教えていただきたい。また、市から補助金や出資などの支援を行っていた場合、回収すべきものがあるのかについても教えていただきたい。

市長 非常に残念な結果だと受け止めている。経営が厳しい状況は担当から報告を受け、相談にも乗ってきたが、これ以上続けると金銭的な負担が大きくなると久慈川漁協が最終的に判断し解散に至った。本日付で官報に破産告示が掲載されると聞いており、今後は法的手続きが進むことになる。

久慈川漁協は東日本大震災や平成28年の台風10号で被災し、国庫補助を活用して大川目第2ふ化場を新設した。大川目第1ふ化場、小久慈ふ化場、滝のふ化場なども復旧してきた。これらの事業には岩手県と市から間接補助金が出ており、その分が市の債権として残っている。今後、破産手続きに参加して債権届を出すことになる。市からの貸付金はない。

主な影響としては、久慈川水系の資源管理団体がなくなったこと。これまでアユの放流・解禁やチケット販売などを管理していたが、そうした業務を担う団体が消滅したこと。また、久慈市漁協が行っていた銀ザケ種苗生産の約20%を久慈川漁協が担っていたが、これも失われ、職員4名も解雇されたと聞いている。

これまで県と連携しながら水産振興に取り組んできたが、久慈川漁協の倒産は大きなダメージである。特に主力事業だったサケのふ化放流事業は収支の柱であったが、それが立ち行かなくなる。これは地球環境の悪化による資源減少の影響も大きく、漁協単体の問題というよりも広い課題だと認識している。水産業自体が厳しい状況にあり、久慈市漁協も銀ザケ養殖でなんとか持ちこたえているが、加工工場も倒産するな

ど受け入れ体制は弱まっている。サケ資源の回復は県も研究機関と取り組んでいるが、簡単に戻る状況ではない。今後は国レベルでの対策が必要だと考えている。

記者 市の債権額はどれくらいになるのか。また、銀ザケ種苗生産の2割を担っていた部分は今後どうカバーされるのかお聞きしたい。

市 現在、県と相談しながら市の債権額の算出作業を進めている。補助金の種類や算出方法が複雑なため、県と市が補助率や割合を確認し、破産手続きに提出する債権額を確定させる。そのため、具体的な金額は現時点でお示しできない。

また、銀ザケ種苗の約2割を久慈川漁協が担っていたが、残り8割は市外の養魚場から調達している。不足分についても市外から調達すると久慈市漁協から伺っている。

以上

## 報道機関との定例懇談会 提供資料

日時：令和7年5月8日(木) 13:00～

場所：市長応接室

番号	資料名等	担当課	備考
1	主要行事予定	各課共通	
2	新山根温泉べっぴんの湯 ゆ祭り	商工観光課	
3	第10回山形村短角牛山あげツアー	産業建設課	
4	路線バス『久慈大野線』で出かけよう！そば打ち体験ツアー	地域づくり振興課	
5	スペシャルオリンピックス日本・岩手久慈ランチ開始式	社会福祉課	
6	ライブラリサイエンス「虫よけ線香づくりワークショップ」～あの虫から身を守る 虫よけについて学ぼう～	生涯学習課	
7	第10回久慈あまちゃんマラソン大会	生涯学習課	



# 祭り

2025年

5月10日(土) 9時~15時 新山根温泉べっぴんの湯

## 体験コーナー



テントサウナ・ヴィヒタ体験

《しらかば製作ラボ》  
今大人気のサウナテントで  
山形村の白樺で作ったヴィヒタ体験！  
白樺の香りで存分にリラックス。  
サウナ体験+入浴券 1000円



無料サイクリング体験

サイクリングをしながら  
山根の自然を堪能しませんか？  
イチオシのスポットが見つかったら  
写真を撮って「フォトコンテスト」に  
応募しよう！

## コンテスト



山根フォトコンテスト

イチオシの山根の風景写真を  
イベント受付までご提示ください。  
山根のフォトスポットを  
探してみてください。

受付〆切：14時  
結果発表：14時30分

入賞者には  
景品あり！



## 出店ブース



やまねや

岩手県産大豆を使用した  
山根の昔ながらの田楽豆腐  
山根産イワナ・ヤマメ



山根べっぴんカフェ

山根のオニグルミを使用した  
こだわりの軍記もち



ユベントス

ドリップコーヒー、カフェオレ、  
カフェラテ、抹茶ラテ、  
ほうじ茶ラテ、レモネード



Dining Bar WEEKND

ローストビーフ、ピザ、パスタ  
オムライス、カレー、のり巻き



新山根温泉べっぴんの湯

焼き鳥  
物産コーナーにて、  
地域の特産品も販売

主催  
お問い合わせ

新山根温泉べっぴんの湯  
TEL:0194-57-2222  
HP:<https://www.yamane-onsen.com/>

OLD NEW  
TEL:080-2830-9975 (代表：馬内)  
HP:<https://oldnewjuventus.com/>

協力

新山根六郷会  
久慈市



令和7年度 大地山あげツアー 行程表(計画)

期 日	時 間	日 程	事故対策等	備 考
令和7年 5月10日 (土)	～12:00	JR東日本二戸駅集合及び移動		(バス：久慈市から借用) 参加者が多い場合は、荷物運搬車両も準備する。
	13:00～14:15	エリート牧場到着 短角牛の山上げを見学 (柿木牧場さんに依頼、数頭)	牧場：家族ごとに間隔を空けて見学 牛と人との間には柵あり	柿木生産部会長、JAしんいわて、久慈市、農舎
	14:30～15:00	谷地林業 山を守る生業、施設見学		
	15:30～16:30	総合農舎山形村 体験及び施設見学	白衣・帽子、マスク、靴カバー等着用	
	17:00～18:00	平庭山荘チエックイン 各部屋で休憩	宿泊：家族ごとに部屋割	
	18:00～20:00	生産者等とのBBQ交流会 (場所：催事場)		会場準備：久慈市、農舎
	7:00～	朝食 (平庭山荘食堂)		
	8:30	出発 (貸切バス)		バス：久慈市から借用
令和7年 5月11日 (日)	9:00～10:30	地元ガイドによる白樺美林と富士見平の散策		ふるさと体験学習協会に依頼
	11:00～12:30	平庭闘牛わかば場所の見学と昼食		昼食は弁当、ペゴ汁を用意
	13:15～14:00	バッテリー村見学と閉会式 (基本自由行動)		自然散策、思い出作り、創作館でのんびり休憩
	14:00	出発 (バッテリー村)		
	15:00	JR東日本二戸駅着 解散		



「乗って守ろう！公共交通」 路線バス「久慈大野線」利用促進事業のご案内

路線バス「久慈大野線」で出かけよう！



# そば打ち体験ツアー

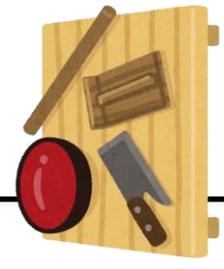
★特典★  
体験料  
980円が  
500円！

この企画は、地域公共交通の利用促進と地域振興を目的とした、マイバス・マイループプロジェクトの一環で実施しています。

今回は、そば打ち体験ツアーを実施します！興味があるけど、なかなか体験できずにいた方など、ぜひこの機会に体験してみませんか？  
体験料を特別に割引しておりますので、皆さまのお申込みお待ちしております！



- 期日 **令和7年5月17日(土)**
- 会場 **おおのキャンパス**
- 料金 **往復のバス料金** (運賃と発車時刻は右表をご覧ください)  
**体験料 500円** (通常料金 980円)
- 募集定員 **先着15人** (往復乗車できる方限定。申込みが必要です)  
※申込者数が合計10人に満たない場合は中止させていただきます。
- 持ち物 **三角巾、エプロン**
- 申込締切 **令和7年5月12日(月) ※定員にない次第締め切り**
- 行程  
久慈駅 10:00 発 ⇒⇒⇒ おおのキャンパス 10:37 着  
11:00~13:00 そば打ち体験  
※グループに分かれて作業します。  
13:00~14:30 自由時間  
おおのキャンパス 14:40 発 ⇒⇒⇒ 久慈駅 15:20 着



## バス発車時刻・市内各停留所からの料金表

※小学生半額 (10円未満切り上げ)

バス停	運賃 (片道)	ゆき (臨時便)	かえり (臨時便)
久慈駅	3番のりば	10:00	15:20
やませ土風館		10:01	15:19
銀行前	810円	10:02	15:18
新中の橋		10:03	15:17
門前		10:05	15:15
東門前		10:05	15:14
元気の泉		10:06	15:13
県立病院	760円	10:09	15:12
田屋公園前		10:11	15:10
下新井田	730円	10:12	15:09
久慈養小學校前		10:13	15:08
湊上組町	700円	10:14	15:07
久慈湊		10:15	15:06
下組町	670円	10:15	15:05
夏井駅前		10:16	15:04
夏井井橋	650円	10:18	15:03
夏井板橋		10:19	15:02
鳥島	590円	10:20	15:00
下国丹		10:22	14:58
菱倉仲町	520円	10:24	14:56
菱倉		10:25	14:55
馬場ヶ沢	430円	10:26	14:53
角柄		10:28	14:51
←		↓	↑
おおのキャンパス前		10:37	14:40

バス料金は、行き・帰りとも降車時に料金箱へお支払いください



申込み先  
久慈市役所  
地域づくり振興課



資料  
電話 52-2116  
(平日のみ受付)





2025年5月1日

県政記者クラブ 各位

認定特定非営利活動法人  
スペシャルオリンピックス日本・岩手  
理事長 平野 ユキ子

## スペシャルオリンピックス日本・岩手久慈ランチ開始式のお知らせ

スペシャルオリンピックス日本・岩手（SON・岩手）は、知的障がいのある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を提供することにより、健康増進や社会参加の促進を図ることを目的として活動している団体でございます。

SON・岩手では、これまで県沿岸北部地域には活動拠点がありませんでしたが、この度久慈地域の方々のご協力をいただき、当地域における新たな活動拠点として久慈ランチを立上げ、スポーツプログラム活動（陸上競技）を開始することといたしました。

今般、久慈ランチの活動開始に当り、ここに来るまでご協力いただいた方々等をお招きして下記により開始式を行うこととしましたので、お知らせいたします。取材を通してアスリート（知的障がいのある人たち）を激励していただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 日時・場所

2025年5月18日（日）10：00～10：30

久慈総合運動公園陸上競技場管理棟（久慈市長内町）

（開始式後、陸上競技場にて通常練習）

#### 2 開始式内容

理事長あいさつ、アスリート紹介、来賓祝辞、アスリート及びファミリー代表あいさつ

#### 3 久慈ランチの概要

別紙のとおり

#### 4 スペシャルオリンピックス日本・岩手の概要

添付のリーフレットのとおり

#### 【問合せ】

認定 NPO 法人 スペシャルオリンピックス日本・岩手

事務局長 高橋友三

〒020-0885 岩手県盛岡市紺屋町4-24

Tel/Fax： 019-613-5277

E-mail： [iwate@son.or.jp](mailto:iwate@son.or.jp)

火曜日から金曜日 9：30～15：00 在局

URL <http://son-iwate.or.jp>



## スペシャルオリンピックス日本・岩手久慈 brunch の概要

### 1 立上げの経緯

- 2024年6月 アスリート募集説明会開催（久慈市社協にて）  
対象：久慈拓陽支援学校児童生徒及び保護者、就労支援事業所利用者  
協力者4名参加。陸上競技で活動を開始していく方針を説明。
- 同年7月 陸上競技体験会開催（久慈市立侍浜中学校にて）  
アスリート3名はじめファミリー等9名参加
- 同年9月～11月 お試し練習会実施（久慈総合運動公園陸上競技場にて）  
アスリート延べ9名参加。来シーズンの継続的参加を確認
- 2025年4月 正式なプログラムとして活動開始

### 2 アスリートについて

4/1 現在で3名。 男女別：男子3名（10代）

### 3 2025 シーズンの活動日・場所

毎月1回程度不定期。（4月～11月） 時間は10：00～12：00  
久慈総合運動公園 陸上競技場（雨天時は管理棟にて軽運動）

### 4 今後の競技会等の予定

- 久慈 brunch 内での記録会実施（6月、9月頃）
- 盛岡、二戸 brunch と合同での競技会実施（10月頃）



陸上競技体験会  
(2024.7.7)



お試し練習会  
(2024.11.17)

## 【スペシャルオリンピックスについて】

スペシャルオリンピックス（英語: Special Olympics、略称: SO）とは、知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じて提供している国際的なスポーツ組織です。

スペシャルオリンピックスは非営利活動で、運営は「ボランティアと善意の寄付」によっておこなわれています。

またスペシャルオリンピックスでは、これらのスポーツ活動に参加する知的障害のある人たちをアスリートと呼んでいます。



### 【寄付・協賛方法】

スペシャルオリンピックス日本・岩手  
ゆうちょ銀行 口座番号 02210-8-79015  
\* 賛助会員 年一口  
個人3,000円～ 企業団体10,000円～

## 【参加・支援する】

**★アスリートとして参加する**  
スペシャルオリンピックスのスポーツ活動に参加する知的障がいのある人を、アスリートと呼んでいます。知的障害のある6歳以上の人ならば、誰でもアスリートとして参加することができます。（競技会には8歳以上からの参加になります）スポーツに興味のある方も、苦手という方も大丈夫です、まずは参加してみてくださいませんか？

**★ボランティアとして参加する**  
SONの活動は、ボランティアが支えています。「自分たちのできることをして社会の役に立ちたい」と考える多くの方々が活動に加わっています。ボランティアは、様々なスポーツプログラムに参加する知的障害者（アスリート）や、その家族（ファミリー）と一緒にスポーツを楽しむコーチ、事務局の運営をサポートするスタッフなど、様々なスタイルがあります。得意なことを生かして、あなたもボランティアのメンバーに加わってみませんか？

**★企業・団体**  
スペシャルオリンピックスの活動は、非営利で行われ、全て善意の寄付、協力によって運営されています。運営資金や大会の協賛、ウェア等の物品提供、施設の貸与等、皆様のご支援をお願いいたします。資金面ならサポートできる、物品面ならサポートできる、会場提供ならサポートできる、あるいは交通運搬の面でサポートできる、そんなお心を寄せて下さる、個人の方、企業の方、当会へのご支援を心よりお待ちしております。

### 【問い合わせ】

所在地 〒020-0885 岩手県盛岡市紺屋町4-24  
電話/FAX 019-613-5277  
E-mail iwate@son.or.jp  
URL <http://son-iwate.or.jp/>  
\* 火曜日から金曜日の9:30～15:00在局  
NPO法人  
スペシャルオリンピックス日本・岩手 事務局

随時受け付けています



**Special  
Olympics**  
Nippon  
Iwate

知的障がいのある人にスポーツを

# Be with all

スペシヤルオリンピックス日本 (SON) は、  
 “Be with all®”をスローガンに、知的障害のある人々  
 とのスポーツを通じた様々なユニフォーム活動によ  
 り、多くの気づきと行動を生み出します



○**交流・相互理解**：知的障害のある人・ない人が  
 触れ合うことで、「あたりまえ」の関係を築く。  
 ○**機会、サービスの提供**：社会に不足している知  
 的障害者のための機会、サービスを提供することに  
 より、彼らの生活の中に選択肢を増やし、誰もが参  
 加できる社会を目指す。  
 ○**発信**：私たちが目指す社会のイメージを幅広く  
 発信することで、人々の気づきと行動を促し、社会  
 全体をインクルーシブに変えていく。

※スペシヤルオリンピックス日本は国連で採択された  
 SDGs(持続可能な開発目標)の17のゴールのうち8つの  
 ゴールに密接に関係しています。

3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	8 働きがいも経済成長も
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう

## 特定非営利活動法人 スペシヤルオリンピックス日本・岩手 (NPO法人 SON・岩手)

# 募集

## 岩手の知的障がいのある皆さん いっしょにスポーツをしませんか



競泳	競泳	競泳	陸上競技	バスケット	ボウリング	ゴルフ	県南ブラッヂ アソシエーション
大船渡市 Y・セクター 第2、4水曜 水曜	陸前高田市 B&G海洋 第2、4水曜 水曜	盛岡市立総合プール ふれあいランド岩手 第2、4日曜 不定期	ふれあいランド岩手、他 5月～10月日曜 不定期	大船渡市福社の里 第2、4日曜 日曜	盛岡スタレーン 第1、3日曜 日曜	アホロリンカ、南部富士CC 4～10月日または土	ひまわり園(水沢) 不定期 全8回

☆ 各スポーツプログラムは、着替えや準備体操、クールダウンを含めて2時間程度の活動です。  
 ☆ 県南ブラッチのプログラムは、フライングディスクやポッチなどをおこなっています。  
 ☆ SON・岩手では、冬季プログラムとして、スノーシューイングを実施しています。



ボッチャで交流

### コーチ・ボランティアとして参加しませんか

得意なことを  
生かして！

県南でも一緒に活動するアスリートやボランティアが増えています (連絡先はこちら)



3ブラッチ合同のおたのしみ交流会

(県南ブラッチ問い合わせ先)

〒023-0833  
 岩手県奥州市水沢上師体2-1-1  
 (社会福祉法人ひまわり会 ひまわり園内)  
 TEL: 0197-26-4682 FAX: 0197-26-4685  
 E-mail: himawari-en@iwate.email.ne.jp  
 ひまわり会内 SON・岩手県南ブラッチ事務局

## 「虫よけ線香づくりワークショップ」

～あの虫から身を守る 虫よけについて学ぼう～

久慈市教育委員会と久慈市立図書館は、岩手県と包括連携協定を締結しているアース製薬株式会社の体験活動プログラムを活用し、「虫よけ線香づくりワークショップ」を開催します。

本事業は、図書館において理系分野のワークショップを行い、害虫に対する理解・知識を深めていただきながら理系学習への興味関心を喚起し、本を活用した知識の探求を促すことで、読書の推進を図ることを目的としています。

【主催】 久慈市教育委員会、久慈市立図書館

【共催】 アース製薬株式会社

【内容】 虫よけ線香づくり（ワークショップ）と企画展

## 1 虫よけ線香づくり（ワークショップ）

(1) 日 時 令和7年6月7日（土） ①11:00～12:00 ②13:00～14:00

(2) 場 所 YOMUNOSU 1階 多目的室

(3) 参加費 無料

(4) 対 象 小学生以上

(5) 定 員 各回10組

(6) 講 師 アース製薬株式会社 加藤伝（カトツグ）氏

(7) 申込方法 別紙ちらしを参照

## 2 企画展

ワークショップの前後1週間、図書館2階で身近にいる害虫の紹介パネル展示を行います。併せて標本や関係図書の展示も行います。

(1) 日時 令和7年5月31日（土）～6月14日（土）

(2) 場所 久慈市立図書館 2階

(3) 開館時間 9:00～19:00

(4) 休館日 毎週月曜日

（月曜日が祝日の時は火曜日）



<パネルと標本の展示イメージ>

担当・問合せ先	
久慈市教育委員会生涯学習課 五十嵐 直通:0194-52-2156	久慈市立図書館 金久・基石 直通:0194-53-4605

ライブラリサイエンス



# 虫よけ線香づくり ワークショップ

あの虫から身を守る 虫よけについて学ぼう

**6月7日** [土]

参加無料

① 11:00~12:00

② 13:00~14:00

講師：アース製薬株式会社 加藤 伝氏

会場：YOMUNOSU 1階 多目的室

対象：小学生以上 各回10組

申込：5月3日から 申込用紙または電話で受付



主催：久慈市教育委員会  
久慈市立図書館

共催：アース製薬

お問い合わせ  
久慈市立図書館  
TEL:0194-53-4605



ライブラリサイエンス

# 虫よけ線香づくり ワークショップ

あの虫から身を守る 虫よけについて学ぼう

6月7日 [土] 参加無料 ① 11:00~12:00  
② 13:00~14:00

講師：アース製薬株式会社 加藤 伝 氏

会場：YOMUNOSU 1階 多目的室

対象：小学生以上 各回10組

申込：5月3日から 申込用紙または電話で受付

※申込により取得した個人情報は、イベントの参加確認と連絡以外には使用いたしません



主催：久慈市教育委員会・久慈市立図書館

共催： アース製薬

お問い合わせ  
久慈市立図書館  
TEL:0194-53-4605



## ライブラリーサイエンス申込用紙

名前	連絡先	年齢	参加希望時間	
		歳	① 10:00~11:00	
			② 13:00~14:00	





